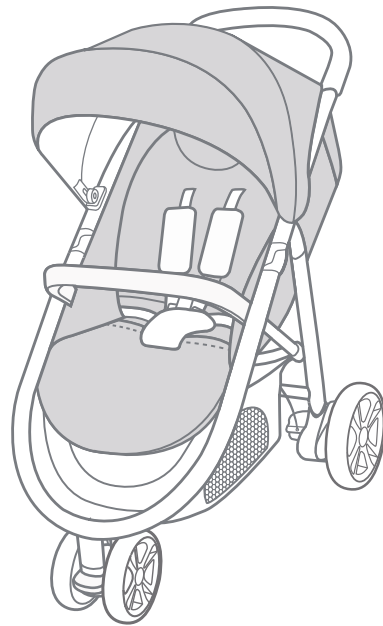


Joie™

ベビーカー ライトトラックス エア 取扱説明書

使用する前に必ず説明書をお読みください。

KATOJI



説明書を読んだ後は大切に保管してください。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けてください。

〈目次〉

警告	1
注意	2
各部の名称	3
使用部品	3
ベビーカーの使用方法 ①～②⑦	3～8
レインカバーの使用上の注意	9
肩ベルトカバーのクリーニング方法	9
お手入れ方法	9
保証書	10
この商品はSGマークにより保証されています。	11
修理・廃棄について	11

車体の形式分類：A形



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- ・取扱説明書通りに組立て、使用してください。また、保護者が組立て及び操作を行ってください。
- ・使用する前に必ず取扱説明書をお読みください。読んだ後は大切に保管してください。注意事項や指示に従わない場合、重傷または死亡につながる恐れがあります。
- ・このベビーカーは、お子様を乗せ、外気浴、買物などに使用するベビーカーです。用途以外で使用しないでください。
- ・生後1か月から体重15kg(目安として36か月)までのお子様で使用してください。目安となる月齢・体重を超えるお子様を乗せた場合、ベビーカーが破損する恐れがあります。(ここでいう生後1か月とは、出生時に体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上を満たし、1か月を経過した乳児を指します。この条件を満たさないお子様へのご使用については医師にご相談ください。)
- ・使用対象以外の方は使用しないでください。思わぬ事故や怪我につながる恐れがあります。
- ・首がすわっていないお子様の身体を起こして使用することは危険ですのでやめてください。
- ・リクライニングを倒したベビーカーは、お子様が横になれますがベビーベッドではありませんので、お子様を寝かせる時はベビーベッドに寝かせてください。
- ・お子様がベビーカーに近づく前に、ベビーカーが完全に折りたたまれている、もしくは開いているかどうかを必ず確認してください。
- ・ベビーカーを使用する時は、必ずベビーカーが確実に開いて固定されているかどうか確認してください。
- ・ベビーカーを使用する場合は、必ず止め金具がかかっていることを確認してください。
- ・各部品が確実に取り付けられているか、全体に緩みがないかを確認してから使用してください。
- ・ベビーカー本体にはお子様を乗せることを目的としたボードなどは取り付けしないでください。ベビーカーの破損の原因となります。
- ・窒息を避けるために、この製品にひもを吊るしたり、おもちゃにひもを付けたり、お子様の首回りにひもの付いた物を置かないでください。
- ・小さな部品は窒息の原因になりますのでお子様の近くには絶対に置かないでください。
- ・窒息を防ぐためにお子様の顔にホロが触れていないことを必ず確認してください。
- ・本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するようご注意ください。
- ・お子様が座席やステップの上で立ち上がったたり、暴れたり、遊ばせたりするのは危険ですのでしないように注意してください。立ち上がって使用すると落下したり、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ・お子様が座席の上に立ったり、反対向きに座ったりしないようにしてください。
- ・お子様が立ち上がって落下する恐れや、予期せぬ行動が思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ・転倒を防ぐため、ベビーカーにお子様を登らせないでください。ベビーカーにお子様を乗せる場合は保護者の方が抱えて行ってください。
- ・ベビーカーの可動箇所をお子様に触らないよう注意してください。
- ・ベビーカーの開閉の際にお子様指等を挟む危険性がありますので、お子様を近づけないようにしてください。
- ・お子様の落下やずり落ちを防ぐため、必ずシートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を着けて使用してください。
- ・シートベルトを締めていてもお子様が体を起こしてしまうことがありますのでご注意ください。
- ・シートベルトはお子様の体格に合わせて調節してください。ベルトが長すぎる(垂れ下がっている状態)場合、首に引っかかる危険性があります。
- ・肩ベルトは腰ベルトに取り付け、股ベルトに差し込んで使用してください。
- ・シートベルトを締めていてもお子様から目を離さないでください。
- ・お子様が座った後に肩ベルトや腰ベルトが正しい高さ、長さかどうか、ねじれがないかを必ず確認してください。シートベルトが緩んでいるとお子様立ち上がり、転倒や落下の危険性があります。
- ・ガードは正しく取り付けられた状態で必ず使用してください。
- ・ガードを持ってベビーカーを持ち上げないでください。
- ・ガードを開閉する際に、お子様の手や指が挟まらないように注意してください。
- ・お子様をベビーカーに乗り降りさせる場合は、必ず後輪ストッパーをロックしてください。
- ・移動の時以外は後輪ストッパーを必ずロックしてください。
- ・背もたれを倒した状態で2時間以上連続して使用しないでください。生後7ヶ月以上のお子様を使用する場合、連続使用時間は1時間以内をすることをおすすめします。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- ・後輪ストッパーは自動車のような安全な構造にはなっていませんので過信しないでください。路面状況によっては、後輪ストッパーを使用しているもベビーカーが動いてしまう恐れがあります。
- ・このベビーカーは歩行用です。普通の歩き方(時速約4km)で使用してください。走ったり、滑ったり(ローラースケート等)しながらの使用はできません。
- ・このベビーカーをお子様の遊び道具として使用しないでください。
- ・お子様を乗せたままベビーカーを持ち上げて移動しないでください。バランスを崩したり、足下が見えにくくつまづく危険があります。
- ・ベビーカーにお子様を乗せた状態での背もたれのリクライニングは危険ですのでしないでください。
- ・安全のため、常にお子様から目を離さず、またベビーカーやハンドルから手を離さないでください。
- ・お子様を放置しないでください。ベビーカーに乗っている間も常にお子様を視界に入れながら使用してください。
- ・座席に同時に2人以上のお子様を乗せないでください。
- ・座席以外の場所にお子様を乗せたりしないでください。転倒する恐れがあります。
- ・収納カゴにお子様を乗せないでください。
- ・ベビーカーに付属品以外の物を載せたり、吊るしたりしないでください。
- ・背もたれの後部、ハンドルに荷物を引っ掛けますとベビーカーの安定性に影響を及ぼしますのでお止めください。
- ・収納カゴ以外の所に物を載せたり、ハンドルに吊るしたりしないでください。また、ハンドルに寄りかかったり、過度な荷重をかけないでください。ベビーカーが転倒する恐れがあります。
- ・ハンドルやホクの上に財布、買い物袋、小包、アクセサリ等を置いたり掛けたりしないでください。
- ・階段やエスカレーター等では絶対に使用しないでください。転倒する恐れがあります。
- ・段差のある場所では一旦止まり、注意して段差を超えてください。
- ・排水溝の溝や踏切、路面等にある溝等を通る場合は、車輪が溝にはまらないようにゆっくりと注意しながら走行してください。溝にベビーカーの車輪がはまってしまうと、前方にバランスが崩れ、転倒する恐れがあります。
- ・ベビーカーを車道、車道に近い歩道、坂道等の危険な場所に放置しないでください。坂道等ではベビーカーが勝手に走行したり、転倒したりする恐れがあります。
- ・急な坂道など不安定な場所での使用はお控えください。予期せぬ走行、転倒等による重大事故につながる恐れがあります。
- ・高温の物体、液体に近づけないでください。
- ・火の近くや炎天下での使用、保管は避けてください。
- ・本製品は電車やバスの中で使用することを目的として設計されておりません。揺れやカーブ、ブレーキにより転倒する恐れがあります。お客さまの責任により使用する場合、必ずストッパーをかけ、お子様にシートベルトを装着し、ハンドルを手で押さえ、十分注意して使用してください。
- ・電車を乗り降りする時に、ドアに挟まれないように注意してください。
- ・ベビーカーを路上に放置する場合は、絶対にお子様を置き去りにしないでください。
- ・弊社が販売するオプション品以外のご使用は危険ですでお控えください。
- ・弊社から送られてきた部品や弊社が認めた交換部品以外は使用しないでください。
- ・ベビーカーが破損または故障している場合は、使用を中止してください。
- ・ベビーカー各部の固定部などに緩みやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常を感じましたら、そのまま使用しないで、弊社までご連絡いただき修理等をご相談ください。
- ・ベビーカーの分解、改造等はしないでください。
- ・サイクルショップやガソリンスタンドなどに設置されているエアコンプレッサー(電動空気入れ機)は使用しないでください。過度に空気が入り、タイヤが破裂したり重傷を負ったりする可能性があります。

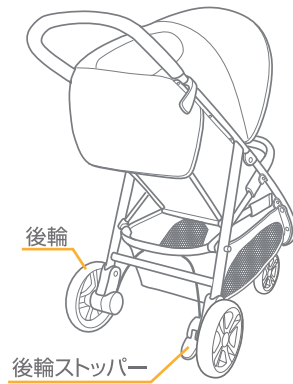
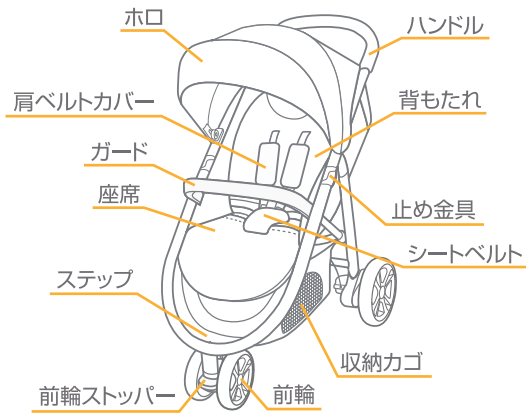


注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定されます。

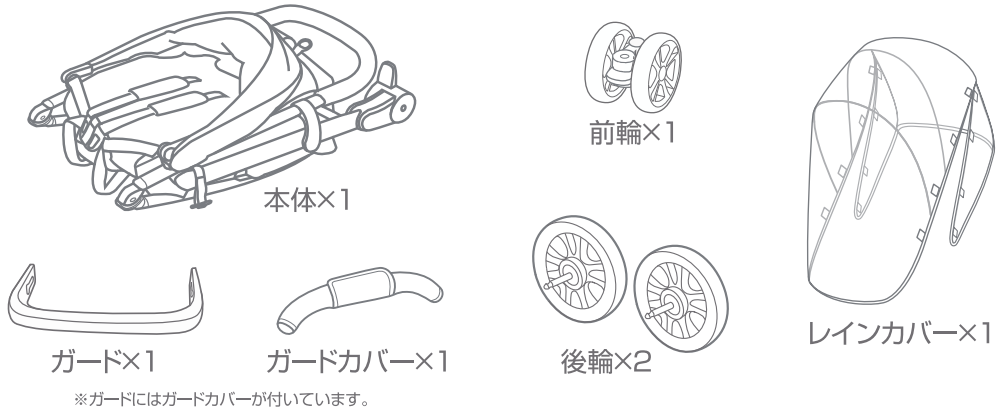
- ・ベビーカーが正常に動くか、部品が紛失していないか定期的に点検、メンテナンスを行ってください。
- ・ベビーカーを使用する前に部品が確実に取り付けられていることを必ず確認してください。
- ・車軸には定期的にシリコン系の潤滑スプレーをかけてください。
- ・ベビーカーを長期間放置し、再度使用する場合は、必ず点検、メンテナンスを行ってください。
- ・部品が緩んだ状態では絶対にベビーカーを使用しないでください。
- ・前輪を持ち上げた状態で走行しないでください。
- ・保護者の方はベビーカーに寄りかかったり、腰かけたりしないでください。
- ・ベビーカーを荷物の運搬用には使用しないでください。
- ・収納カゴに4.5kg以上の荷物を載せないでください。
- ・ぬかるみや砂地等の悪路では使用しないでください。
- ・お子様の乗っていない時でも坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。
- ・弊社によって製造または承認されていないアクセサリ、部品、後付けシート等を使用しないでください。
- ・雪の積もった場所や、凍結した路面では使用しないでください。
- ・強風、雷の場合は使用しないでください。
- ・炎天下での車中に放置しないでください。プラスチック部品が変形する場合があります。
- ・その他、ベビーカーの故障につながることはしないでください。

〈各部の名称〉



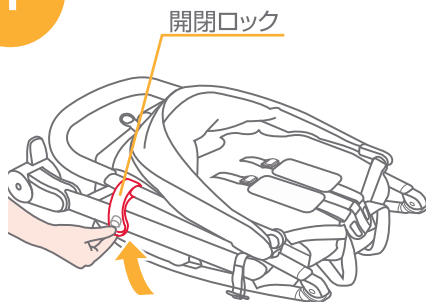
※組み立てる前に全ての部品が揃っていることを確認してください。
 工具は必要ありません。
 ※部品によっては部品同士が取り付けられている場合があります。

〈使用部品〉



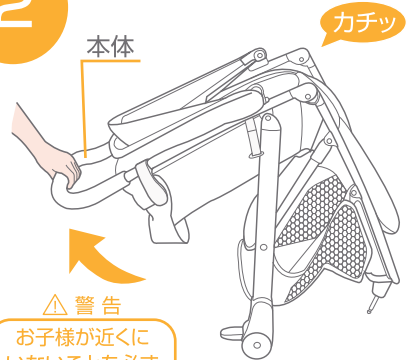
ベビーカーの使用方法

1



1.本体に付いている開閉ロックを開いてください。

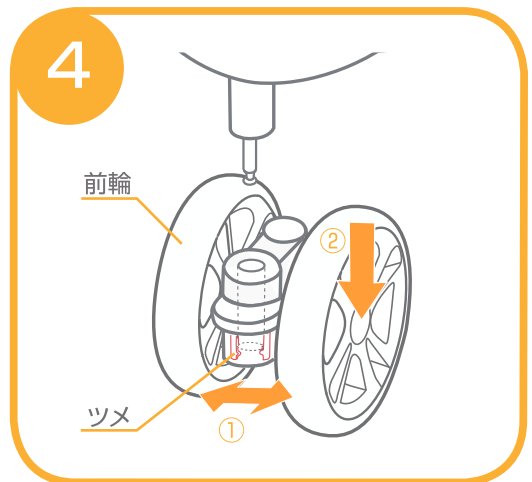
2



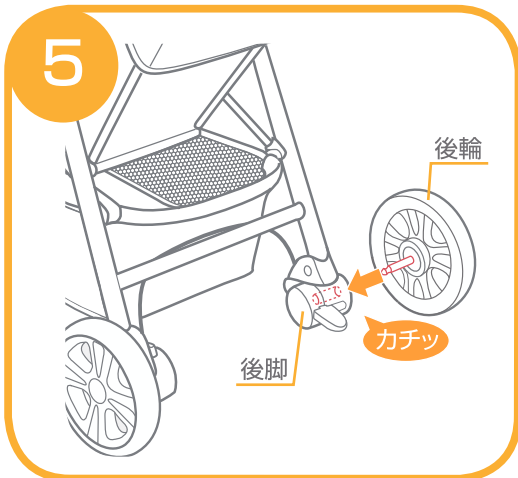
2.ハンドルを持って、本体を開いてください。
 ※本体が確実に開いて固定されていることを必ず確認してください。



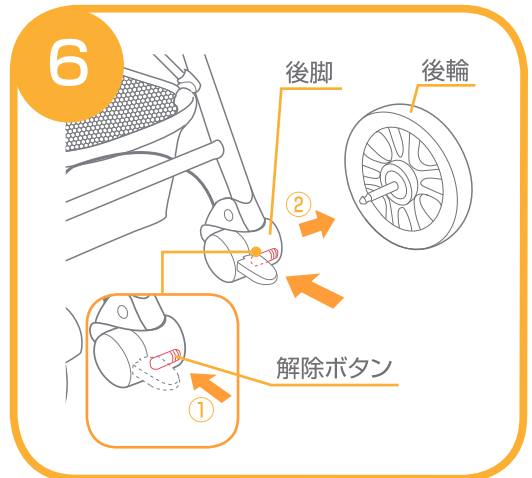
3.前輪を前輪シャフトにカチッと音が鳴るまで差し込んでください。
警告：前輪が確実に固定されていることを必ず確認してください。



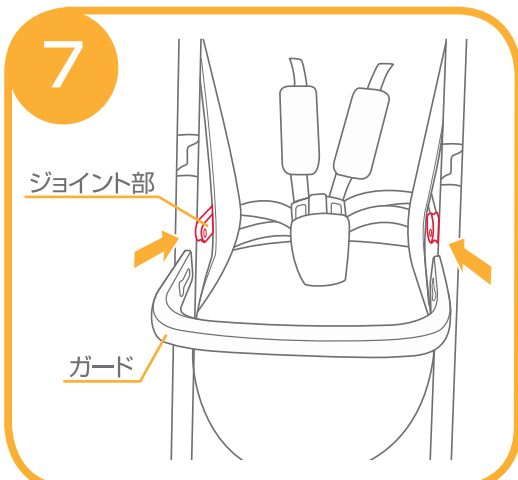
4.前輪を取り外す場合は、①前輪の内部にあるツメを開いて、②取り外して下さい。



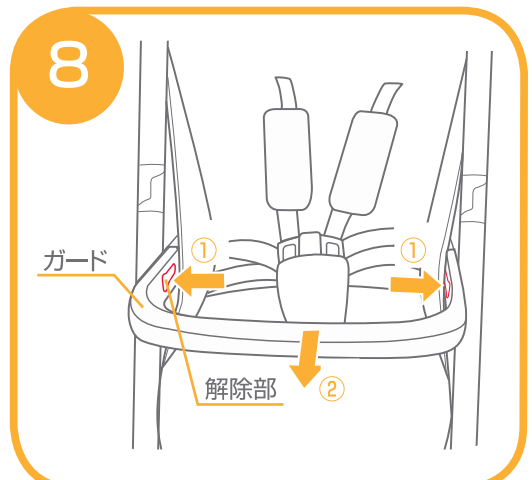
5.後輪を図の向きで本体両側の後脚にカチッと音が鳴るまで差し込んでください。
※後輪が確実に取付けられていることを必ず確認してください。



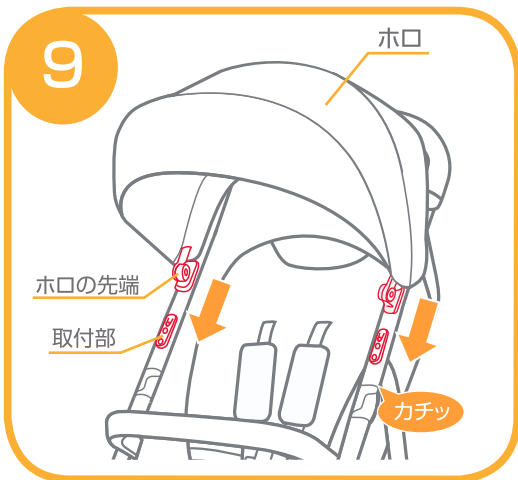
6.後輪を取り外す場合は、①後脚に付いている解除ボタンを押して、②後輪を取り外して下さい。



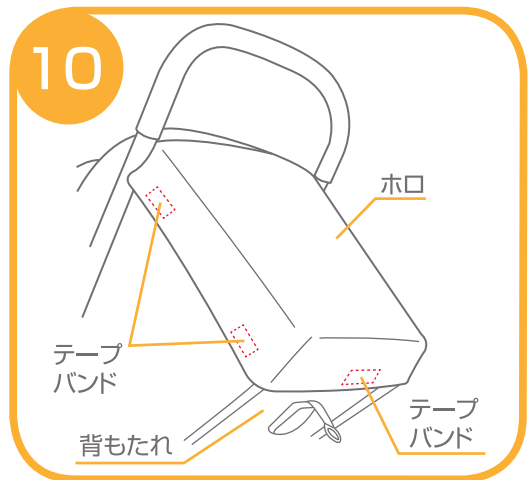
7.ガードを本体の両側に付いているジョイント部に差し込んでください。
警告：ガードが確実に取付けられていることを必ず確認してください。



8.ガードを取り外す場合は、①ガードの両側に付いている解除部を押して、②ガードを取り外して下さい。



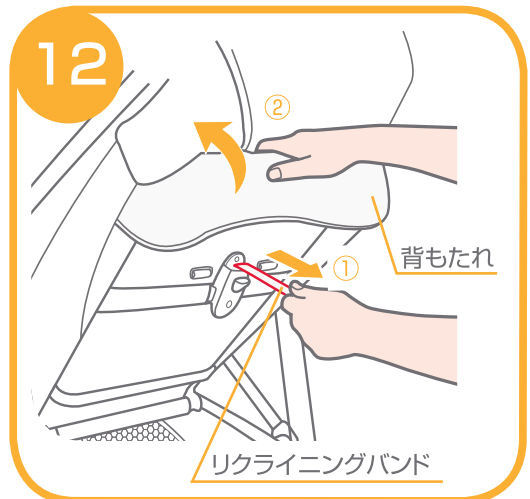
9.ホロの先端を本体の両側に付いている取付部にスライドさせて固定してください。



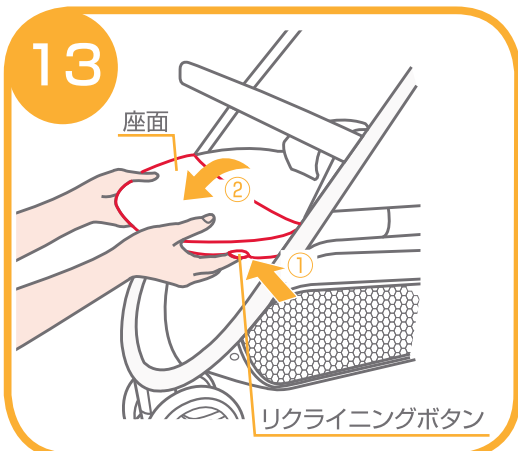
10.ホロに付いているテープバンドを背もたれに取り付けてください。(計5カ所)
警告：ホロが確実に固定されていることを必ず確認してください。



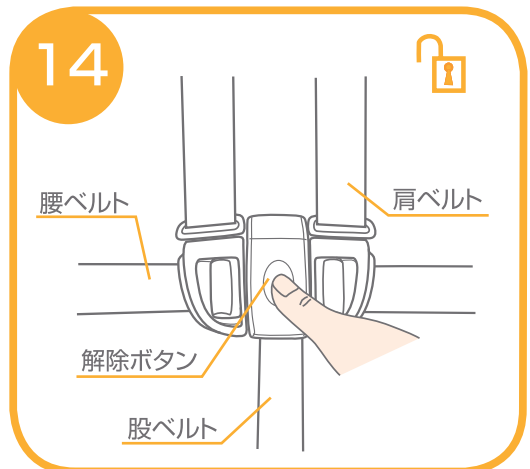
11.背もたれを倒す場合は、①背もたれ後部にあるリクライニングレバーを押して、②背もたれを倒してください。



12.背もたれを起こす場合は、①リクライニングバンドを引いて、②背もたれを起こしてください。

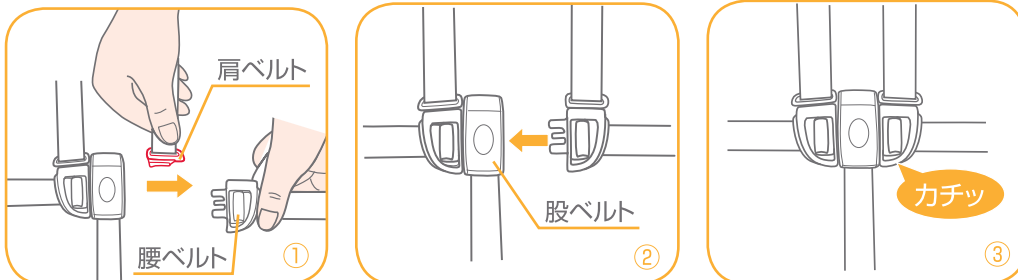


13.座面を下げる場合は、①座面の両側に付いているリクライニングボタンを押して、②座面を下げてください。(下げた場合は固定されません。)座面を上げる場合は座面を持って上げてください。



14.シートベルトを取り外す場合は、股ベルトの解除ボタンを押して、腰ベルトと肩ベルトを取り外してください。

15

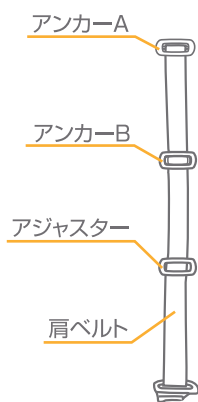


15.シートベルトを取り付ける場合は、①肩ベルトを腰ベルトに通し、②股ベルトに差し込んでください。

③シートベルトが確実に取り付けられていることを必ず確認してください。

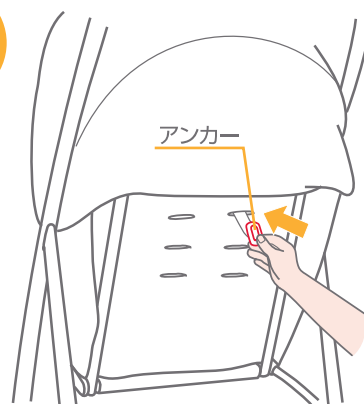
警告：ベビーカーを使用する場合は必ずシートベルトを締めてください。

16



16.大きなお子様には、肩ベルトのアンカー-Aを一番上の肩ベルト穴に通して背もたれの後部から出してください。小さなお子様には、肩ベルトのアンカー-Bを一番下の肩ベルト穴に通して背もたれの後部から出してください。

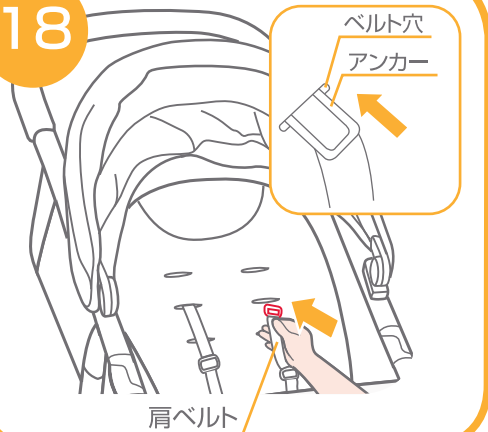
17



17.肩ベルトの高さを変える場合は、アンカーを図の向きにしながら、背もたれ後部から表側に取り外してください。

警告：肩ベルトが確実に固定されていることを必ず確認してください。

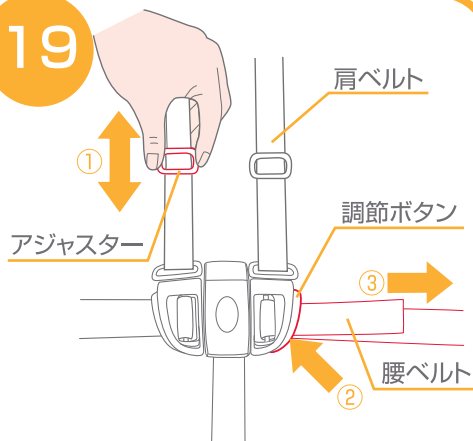
18



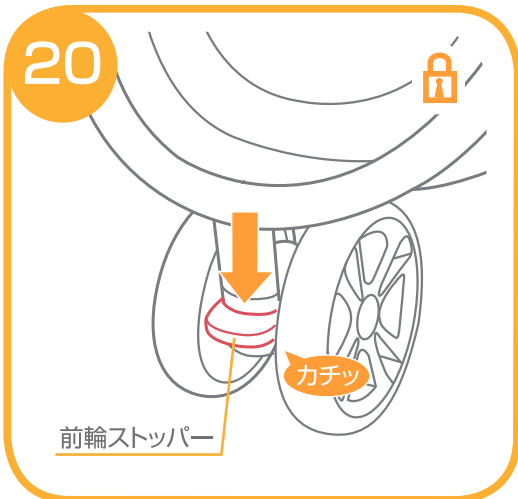
18.肩ベルトのアンカーをお子様の肩の高さに一番近い肩ベルト穴に通してください。

警告：肩ベルトは必ず左右同じ高さにしてください。

19



19.①肩ベルトの長さを調節する時はアジャスターで調節してください。腰ベルトの長さを調節する時は②調節ボタンを押しながら、③腰ベルトを引っ張り調節してください。

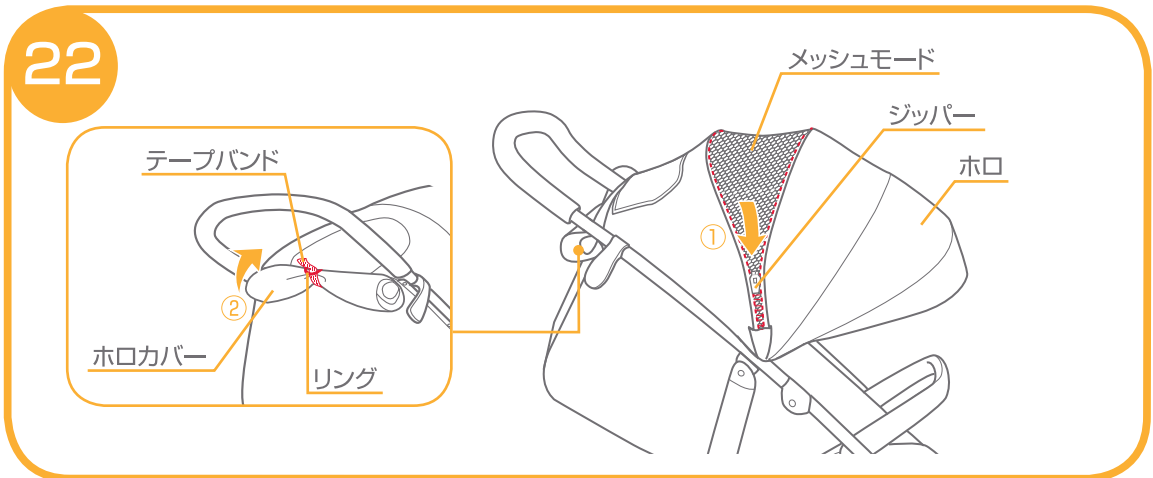


20.前輪ストッパーを下げると、前輪の進行方向が固定されます。前輪ストッパーを上げると前輪が360°キャスト回転します。



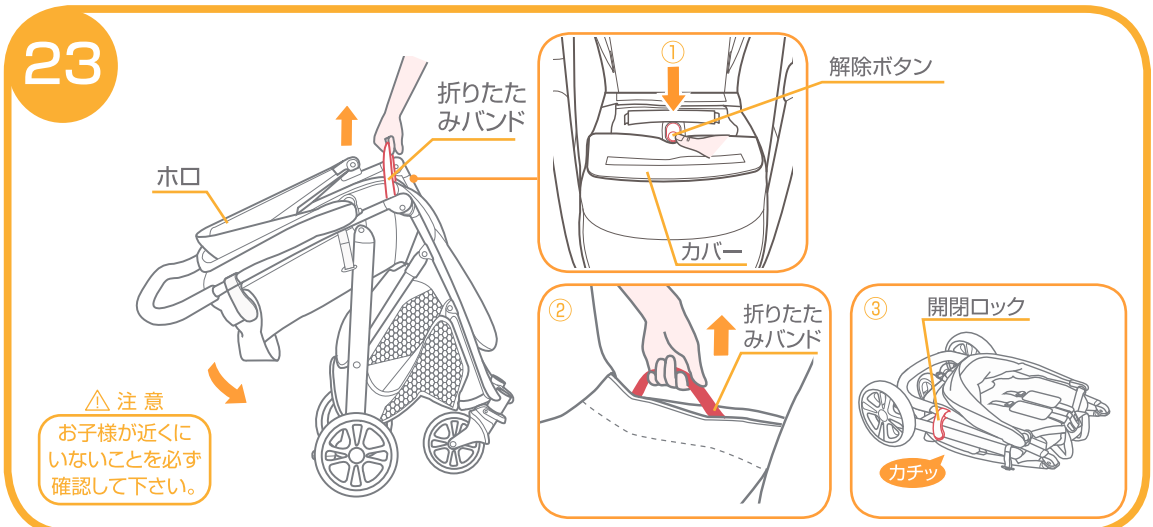
21.片側の後輪に付いている後輪のストッパーを下げると後輪がロックします。後輪ストッパーを上げると解除します。

警告：お子様を乗り降りさせる場合には、必ず後輪ストッパーをロックしてください。



22.①ホロはジッパーを開けてメッシュモードにすることができます。

②ホロカバーを開けて巻き、テープバンドをリングに通して固定してください。

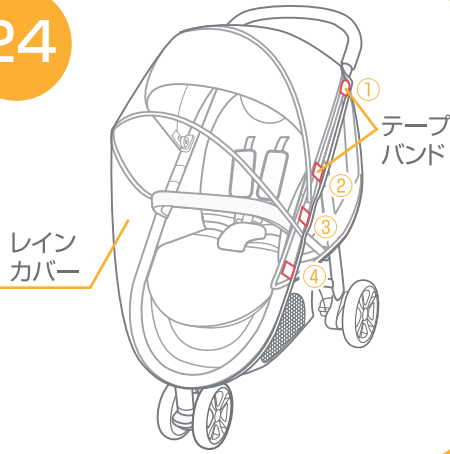


△注意
お子様が近くにいないことを必ず確認して下さい。

23.本体を折畳む場合は、ホロを閉じた状態で、①座席のカバーをめくって解除ボタンを押してください。

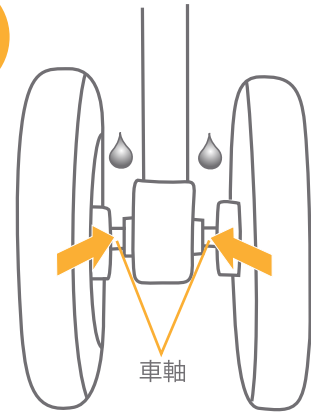
②座席と背もたれの間にある折りたたみバンドを引っ張り上げてください。③本体を折りたたみ、開閉ロックがかかっていることを必ず確認してください。

24



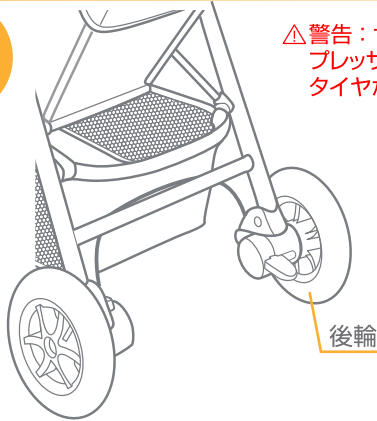
24.レインカバーを本体にかぶせて両側にあるテープバンド(計8カ所)で固定してください。(P9.「レインカバーの使用上の注意」を必ずお読みください。)

25

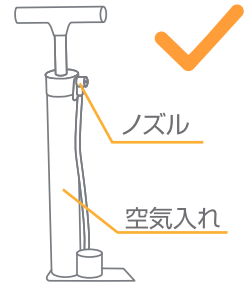
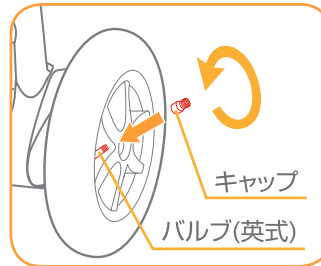


25.前輪・後輪の車輪の動きが悪い場合は、油等を車軸に注してください。

26

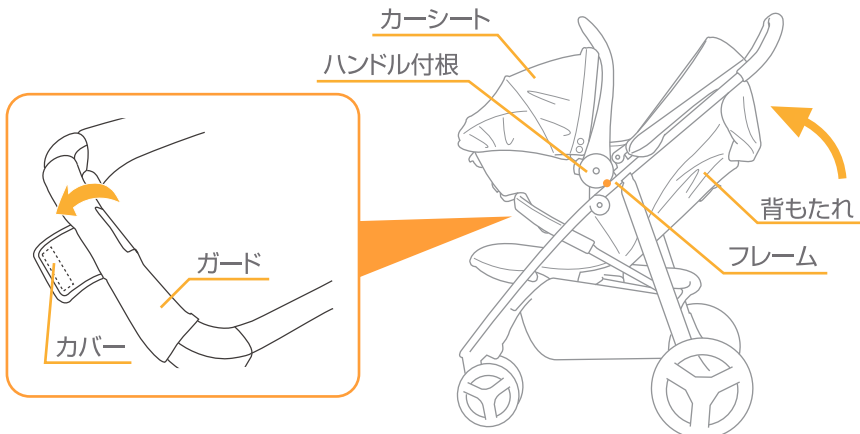


△警告：サイクルショップやガソリンスタンドなどに設置されているエアコンプレッサー(電動空気入れ機)は使用しないでください。過度に空気が入り、タイヤが破裂したり重傷を負ったりする可能性があります。



26.後輪に空気を入れる場合は、後輪に付いているキャップを回して外してください。英式バルブ対応のノズルの付いた空気入れで空気を入れてください。空気を入れた後は必ずキャップを付けてください。※空気は入れすぎないように、タイヤを指で押して1cmほど凹むくらいにしてください。※ベビーカーを使用する前に、タイヤの空気圧を確認してください。空気圧は、側面に記載されている最大推奨膨張圧力値を超えてはなりません。空気圧の値を超えると、タイヤが破裂したり、重傷を負ったりする可能性があります。

27



27.ガードに付いているカバーは、別売りのカーシートを取り付ける場合に開けてください。カーシートを取り付けた後、背もたれを上げてください。その時にカーシートのハンドル付根部分が、ベビーカーのフレームに接地していることを必ず確認してください。また、ハンドル付根部分がフレームの内側に入り込んでしまう場合がございますので、ハンドル付根部分がフレームの上にくるように調節してください。

レインカバーの使用上の注意

- ・レインカバーを使用する場合は常にベビーカー内の換気に注意してください。
- ・レインカバーを使用しない場合は、レインカバーに付いた汚れを拭き取り、乾燥させてから折りたたんでください。
- ・レインカバーをベビーカーに取り付けたまま折りたたまないでください。
- ・暑い日などはレインカバーの付いたベビーカーにお子様を絶対に乗せないでください。

肩ベルトカバーのクリーニング方法

- ・下記の洗濯表示に従い洗濯してください。
- ・快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- ・乾かす際にドライヤーを使用しないでください。
- ・カビが発生する恐れがありますので、洗濯後はよく乾かしてからご使用ください。



液温は、40℃を限界とし、手洗いによる洗濯ができます。



漂白剤は使用しないでください。



タンブル乾燥はできません。



日陰で平干ししてください。



アイロンがけはできません。



ドライクリーニングはできません。

お手入れ方法

- ・本体シートやホロは全体洗いができませんので湿った布等で汚れを拭き取ってください。
- ・可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注してください。
- ・金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けてください。
- ・フレームとプラスチック部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取ってください。
- ・研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないでください。
- ・前輪、後輪に砂等が付いている時は取り除いてください。
- ・ベビーカーが濡れている場合は折畳まないでください。
- ・ベビーカーをスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意してください。
- ・ベビーカーを長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないでください。
- ・ベビーカーは乾燥している場所に置いてください。
- ・定期的に各部分が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検してください。

保証書

〈保証規定〉

- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
 - 海外でご使用いただいている場合、本保証の対象外といたします。
 - 製品は万全を期して製造しておりますが、万が一商品に不具合があった場合は、直ちに使用を中止し当社までお問合せください。
1. 初期不良ならびに正常なご使用状態において製造上の不備により故障及び損傷した場合は、お買い上げ日(またはお渡し日)から保証期間内、無償にて修理いたします。
お買い上げいただいた際のレシートや購入明細などを本保証書と一緒に大切に保管してください。
本保証書を紛失した場合、購入店が不明な場合などは、本保証の対象外となります。(コピーされた保証書は無効です)
 2. 次のような場合は、保証期間内であっても修理できない場合があります。
 - ・ 製造中止の製品で、修理のために必要な部品の在庫がなくなった場合
 - ・ 不正改造による修理不能になった場合
 - ・ 木部の折損、塗装の剥がれ等
 3. 次のような場合は、保証期間内でも本保証の対象外となります。修理をご依頼の際は修理費用ならびに送料をお客様にてご負担いただきます。
 - ・ お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷
 - ・ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ・ お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障、損傷及び部品の損失、破損
 - ・ 本製品に貼り付けられているシール類がはがされている場合
 - ・ 木材による自然変色、経年、紫外線劣化や伸縮に伴う表面塗装の割れ、木目や材の性質などによる色合い(風合い)や塗装色のばらつき
 - ・ タイヤ、タイヤチューブ、虫ゴム、車輪などの消耗部品の摩耗、損耗
 - ・ プラスチック部分の自然劣化、メッキ部分の錆び、塗装剥がれ、変色、キズや汚れ
 - ・ 合皮等表皮材、ハンドルグリップなどの加水分解や硬化、ひび割れ、退色
 - ・ 縫製品(生地)の色あせ、擦り切れ、キズ、汚れ、解れ、クッション材のへたり
 - ・ 製品を使用することにより生じた、使用場所のキズ、へこみなど
 - ・ 製品の故障、損傷などから派生した間接的な損傷や損害
 - ・ レンタル品、中古品、未使用でない譲渡品や展示現品
 - ・ 中古市場で購入したものや使用経緯の確認ができない製品

品名	ライトラックス エア	保証期間	お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)		
お客様	お名前	お買い上げ日	年	月	日
	ご住所 -----	TEL			
販売店	ご住所/店名/TEL				印

※本書に記載いただいた個人情報につきましては、個人情報保護法の規定に準拠し、本保証に関わる範囲においてのみ使用いたします。

※保証期間中に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定に基づき無償修理をいたします。

※修理箇所の保証期間は3か月です。

※本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書の内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。また保証書による保証のほかに、販売者は消費者に対して担保責任などの法律上の責任を負っています。本保証書の発行によって、こうした販売店の責任を軽減したり免除したりといった影響を及ぼすものではありません。

この商品はSGマークにより保証されています。



SGマーク制度とはベビーカーの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度です。このベビーカーは製品安全協会が定めた安全基準に適合した製品です。万が一、この製品の欠陥によって怪我や人身事故が起きた場合には、製品安全協会が賠償いたします。ただし、補償期間はご購入日より4年以内です。

賠償についてのご注意

SGマーク被害者救済制度は、SGマーク付き製品の欠陥による身体的損害(人的被害)について補償するものです。製品そのものが故障した場合に補償するものではありません。

事故の届け出について

事故が発生した日から60日以内に製品安全協会へ連絡してください。

製品安全協会：TEL(03) 5808-3300

事故の損害賠償に必要な情報

1.SGマークが付いている製品による事故

- ・製品名、SGマークの番号
- ・製品の購入場所および購入年月日

2.事故の状況

- ・事故発生日
- ・事故発生の場所
- ・事故発生状況

3.怪我をされた方の情報

- ・氏名、年齢、性別、職業、住所
- ・怪我の状態および範囲

修理・廃棄について

- ・製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記のお客様サービスまでお問合せください。
- ・製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従ってください。
- ・環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。

- ・説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。
- ・取扱説明書内に誤りや記載もれ等がございましたら下記のお客様サービスまでご連絡ください。
- ・製品の品質向上のため予告なしに仕様変更する場合がございますので、あしからずご了承ください。

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せください。

〈発売元〉 **株式会社カトージ**
〒484-0894
愛知県犬山市羽黒北金屋39-2
<https://www.katoji.co.jp/>

〈お客様サービス〉
TEL. 0568-67-5701
受付時間：平日10時～17時(土日祝日は除く)